

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010 年 4 月 1 日を以って NEC エレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010 年 4 月 1 日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	開発環境	発行番号	TN-EML-A127A/J	Rev.	第 1 版
題名	オンチップブレークポイント機能のトリガ出力設定についての制限事項		情報分類	技術情報	
適用製品	H8SX E6000H エミュレータ(V.3.03 Release 00 以前) 型名：HS1650EPH60H, HS1527KEPH60H	対象ロット等	関連資料	H8SX E6000H エミュレータ ユーザーズマニュアル (RJJ10B0039-0400H Rev.4.00)	
		適用製品欄参照			

H8SX E6000Hエミュレータをお持ちで、オンチップブレークポイント機能のトリガ出力設定（[Output Trigger]オプション）をご使用の場合、下記の制限事項が適用されます。本内容をご了解戴き、ご使用下さいますよう、宜しくお願い致します。

【現象】

オンチップブレークポイント機能のトリガ出力設定を有効にした場合に、条件一致によるトリガ出力が出力されません。

【制限事項】

オンチップブレークポイント機能において、条件一致によるトリガ出力設定は使用できません。

条件一致によるトリガ出力機能を使用する場合は、トレース機能の[Trace Acquisition Condition Channel]をご使用下さい。

以上